

大崎上島町橋梁個別施設計画



令和5年3月
(令和6年11月修正)

大 崎 上 島 町
建 設 課

目 次

1. 老朽化対策における基本方針.....	1
1.1 背景.....	1
1.2 目的（目標）.....	2
1.3 基本方針.....	2
1.4 計画の期間.....	2
1.5 管内の橋梁箇所数.....	3
1.6 管理する主な橋梁.....	4
1.7 点検と診断.....	5
1.7.1 定期点検.....	5
1.7.2 健全性の診断.....	6
1.8 老朽化の状況.....	7
1.8.1 管理橋梁.....	7
1.8.2 主な損傷事例.....	8
1.9 修繕等措置の着手状況.....	9
1.10 対策の優先順位.....	10
1.10.1 優先順位.....	10
1.10.2 橋梁の分類(グループ分け).....	10
1.10.3 管理水準.....	11
2. 新技術等の活用方針.....	12
2.1 方針.....	12
2.2 目標.....	12
3. 費用の縮減に関する具体的な方針.....	13
3.1 方針.....	13
3.1.1 予防保全型の維持管理への移行.....	13
3.1.2 集約化・撤去，機能縮小.....	13
3.2 目標.....	13
3.2.1 予防保全型の維持管理への移行.....	13
4. フォローアップ.....	14
5. 個別の構造物ごとの事項.....	14

1. 老朽化対策における基本方針

1.1 背景

大崎上島町が管理する道路橋は、高度経済成長期からバブル期にかけて多くの橋梁が建設されています。今後、これらの橋梁が建設後50年を超過し、急速に高齢化が進行する見込みです。今から適時適切な維持補修を実施しなければ集中的に大規模な補修や架替が必要となり、今後大きな財政負担が必要になると予想されます。

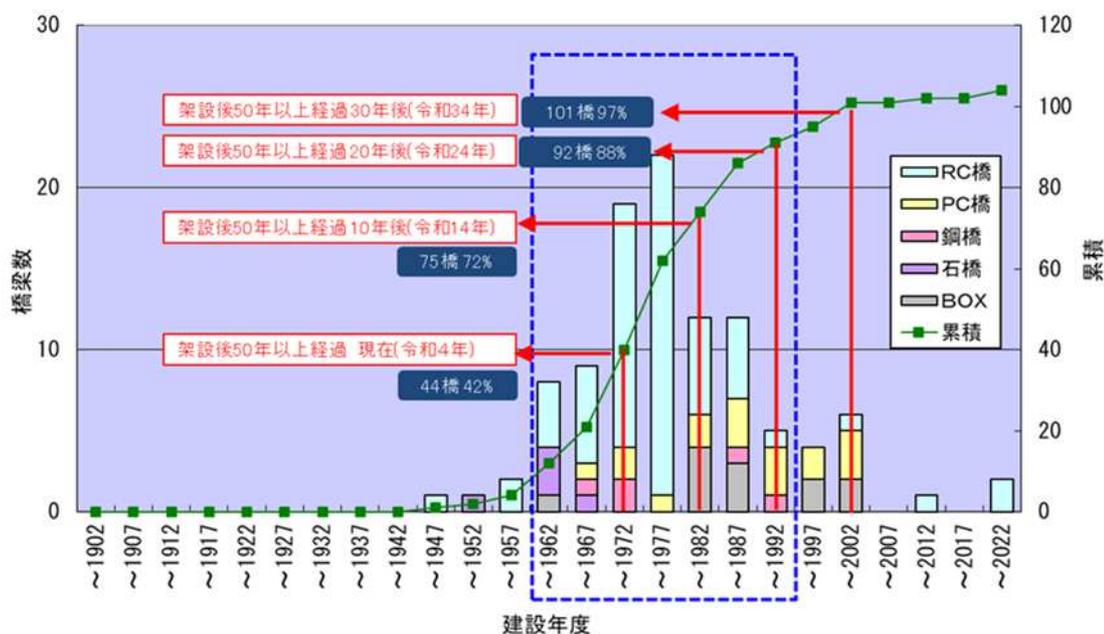


図 1-1 建設年度の分布

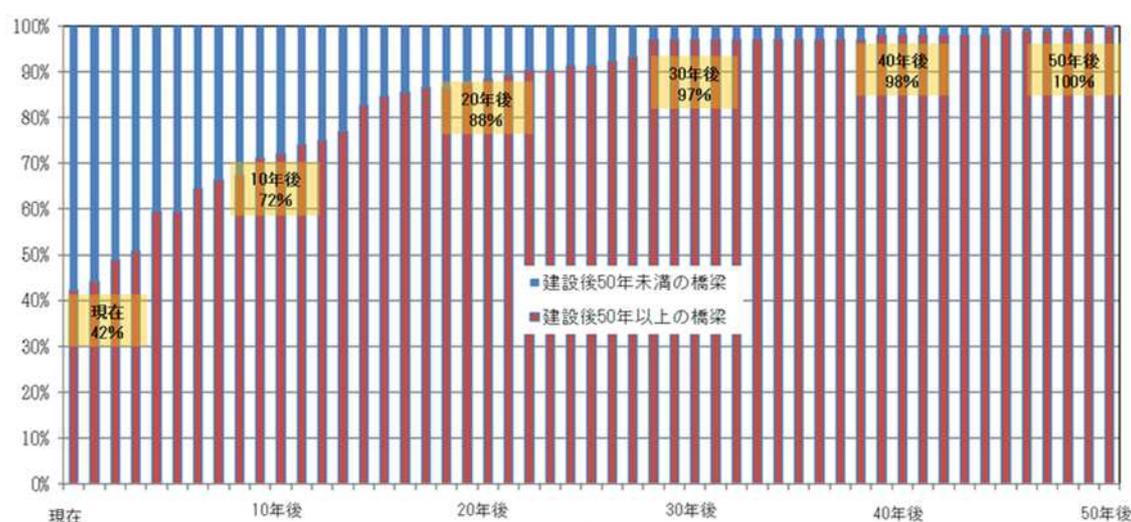


図 1-2 建設後50年以上の橋梁数

1.2 目的（目標）

アセットマネジメントの考え方を導入し、従来の「事後保全型の維持管理」から、定期点検により橋梁の状態を把握し、点検結果に基づく補修を計画的に行う「予防保全型の維持管理」を実施することで、橋梁の長寿命化を図り、維持管理及び更新費用等のライフサイクルコストの縮減を目指すとともに、道路ネットワークの安全性・信頼性の確保を図ります。

1.3 基本方針

定期点検の点検結果により評価された健全度から修繕が必要な橋梁を優先順位に基づき選定したのち、新技術を活用する等、LCCを含めた費用比較により適切な修繕方法または更新を決定し、修繕等を実施します。

なお、定期点検の結果から、健全度Ⅳと判定された橋梁は、早期に対策が必要なため、速やかに修繕等を実施します。

また、道路利用者および第三者への被害が懸念される損傷が発見された場合には、健全度にかかわらず、速やかに修繕等を実施します。

1.4 計画の期間

橋梁長寿命化修繕計画の計画期間は5年(令和5年度～令和9年度)とします。

1.5 管内の橋梁箇所数

大崎上島町が管理する橋梁の一覧を表1-1に示しています。

上部工の使用材料別にみると、コンクリート橋(PC橋、RC橋)が約78%、鋼橋が5%、BOX(溝橋)が約12%を占めています。(図1-3)

また、橋長ごとの橋梁数を表1-1、図1-4に示しています。

表1-1 大崎上島町が管理する橋梁数

橋長	現況(令和5年3月末現在)
5m以上	橋梁数 44橋
5m未満	橋梁数 60橋

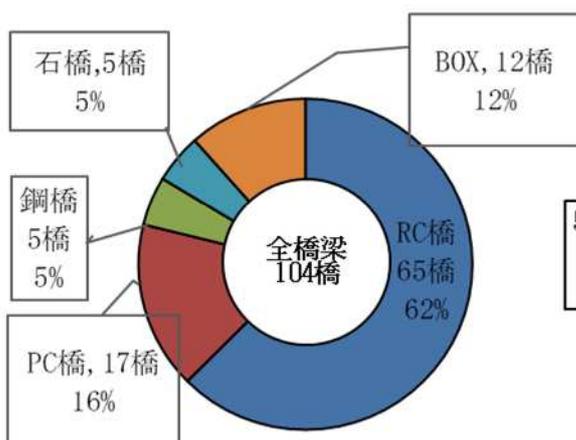


図1-3 橋種別橋梁数

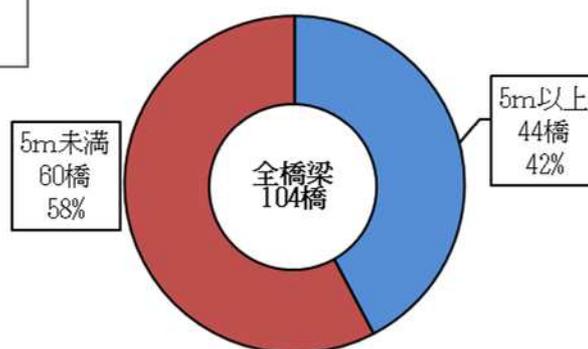


図1-4 橋長別橋梁数

1.6 管理する主な橋梁

長島大橋 L=402.0m(鋼橋)

1987 年架設



緑橋 L=9.4m(鋼橋)

1971 年架設



西郷川橋 L=9.8m(RC橋)

2022 年架設

総九郎橋 L=15.6m(PC橋)

1973 年架設



原田原下2号橋 L=8.0m(BOX)

2000 年架設



1.7 点検と診断

橋梁点検は、日常点検、定期点検、異常時点検、追跡調査、詳細調査に分類していません(表1-2)。定期点検(5年に1回の実施を基本)により、橋梁の健全度を確認します。

表 1-2 橋梁点検の種類

点 検	内 容
日常点検	日常パトロールによる簡易点検。軽微な損傷を把握する。
定期点検	橋梁の各部材について点検を行い、橋梁部材の損傷状況を把握し今後の対策を決定するために行われる。5年に1回を基本とする。
異常時点検 (臨時、緊急)	地震時や異常気象等によって橋梁が予期せぬ状況にさらされた場合に実施する。
追跡調査	橋梁にひびわれや塗装等の進行性のある損傷や、橋梁について経時的な変化を確認したい場合に実施する。
詳細調査	定期点検等で異常が見つかった橋梁について、各種試験等を実施して損傷の状態をより精度良く把握するために行われる。損傷の原因を追求して補修・補強工法を検討するために実施する。

1.7.1 定期点検

定期点検は、広島県橋梁定期点検要領に基づいて実施を行います。定期的に実施する点検を通じて橋梁の変状や劣化の兆候を把握することを目的とします。定期点検で実施する点検項目は、橋梁の損傷度を定量的に評価できるものとし、原則として近接目視で確認できるものとしします。

定期点検では損傷状況を定期点検調書に記録し、点検結果に基づいて損傷区分の判定を行います。この損傷区分により維持管理の対策区分を判定し、詳細調査または補修等の判断を行います。



橋梁定期点検状況

1.7.2 健全性の診断

定期点検では、部材単位での健全性の診断を行います。構造上の部材等の健全性の診断は、表 1-3 の判定区分により行うことを基本とします。なお、部材単位の診断は、構造上の部材区分あるいは部位ごと、損傷種類ごとに行います。

道路橋ごとの健全性の診断は、道路橋単位で総合的な評価を行います。部材単位の健全度が道路橋全体の健全度に及ぼす影響は、構造特性や架橋環境条件、当該道路橋の重要度等によっても異なるため、総合的に判断する必要があります。一般には、構造物の性能に影響を及ぼす主要な部材に着目して、最も厳しい評価を道路橋単位での評価としています。

表 1-3 部材の健全性の診断

区分		定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

1.8 老朽化の状況

1.8.1 管理橋梁

定期点検を実施した橋梁の内、補修を行う必要のない「Ⅰ判定」が66%であり、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である「Ⅱ判定」が27%と半数以上を占め、早期に措置を講ずべき状態である「Ⅲ判定」が7%占めています。なお、緊急措置を行わなければならない「Ⅳ判定」は0橋でした。(1橋は令和4年度に架設したため、103橋の健全性をグラフに示している。) (図1-7)

(令和5年3月末現在)

また、建設経過年数別にみると、建設年次が長くなると早期に修繕などその措置が必要な橋梁の割合が多くなっていく傾向にあります。(図1-8)

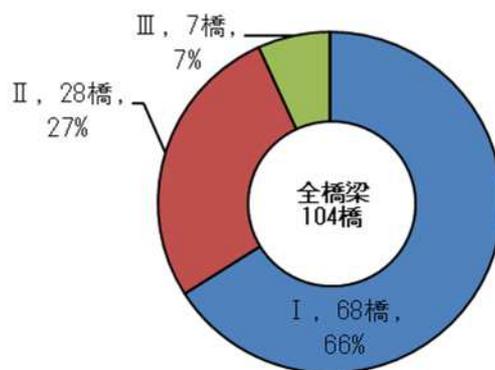


図1-7 定期点検結果に基づく健全性

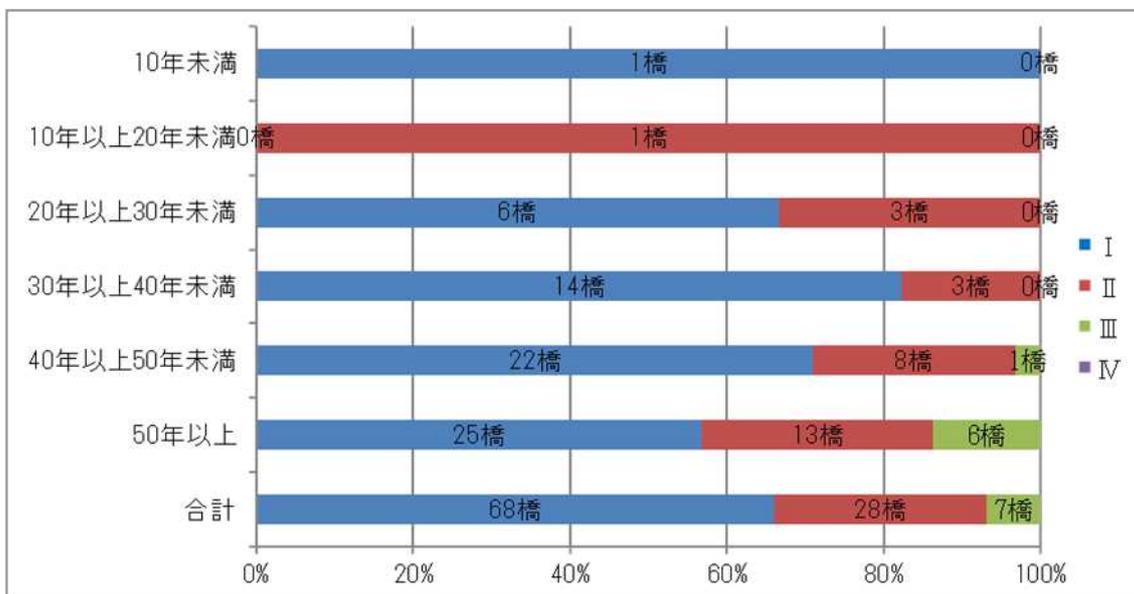


図1-8 判定区分と建設経過年度

1.8.2 主な損傷事例

大崎上島町で確認された主な損傷事例は次のとおりです。

主な損傷事例

	
主桁の腐食	鋼製床版, 主桁, 横桁・縦桁等の腐食
	
コンクリート床版の剥離・鉄筋露出	コンクリート下部工の剥離, 鉄筋露出
	
コンクリート床版の剥離, 鉄筋破断	鋼製支承の腐食

1.9 修繕等措置の着手状況

大崎上島町で行った主な対策内容は次のとおりです。

【鋼橋：塗装塗替等】



【コンクリート橋(複合橋)：断面修復等】



1.10 対策の優先順位

1.10.1 優先順位

対策優先順位は、以下のルールにより設定します。

- ①管理水準で設定した健全度を下回る橋梁
- ②跨道橋・渡海橋（管理区分グループ1）、表1-4の項目に該当する橋梁
- ③損傷の進行がみられる橋梁（定期点検結果の比較等による）
- ④管理区分の順 グループ2→グループ3→グループ4→グループ5

表1-4 橋梁優先度

項 目		
バス路線	迂回路が無い	ライフラインの添架

1.10.2 橋梁の分類(グループ分け)

大崎上島町は、小規模な橋梁から大規模な橋梁、跨道橋など、多様な橋を管理しています。限られた予算でこれらを一括して管理することは効果的でないため、利用者及び第三者に与える社会的影響が大きい橋梁、災害時の安全な通行を確保すべき橋梁、補修工事が大規模・高額な橋梁の場合等、橋梁の重要度や復旧の容易さ等の特性により表1-5のように管理区分のグルーピングを行い、グループごとに管理水準を設定しています。

表1-5 橋梁の管理区分(グルーピング)【104橋】

		重 要 度		
		跨道橋・渡海橋	1・2級町道	その他道路
復 旧 の 容 易 さ	吊り橋や斜張橋等の 特殊橋梁・長大橋	グループ1 2橋	グループ2 0橋	グループ3 0橋
	橋長が 5m以上の橋梁	グループ2 5橋	グループ3 11橋	グループ4 26橋
	その他	グループ3 1橋	グループ4 8橋	グループ5 51橋

※橋長100m以上の橋梁を長大橋と設定する。

1.10.3 管理水準

管理水準は、予防維持管理、事後維持管理、要監視の3とおりとしています。

(表 1-6)

- ①健全度Ⅰは、早急に補修する必要がなく定期点検を実施、あるいは要監視
- ②健全度Ⅱ及びⅢは、交通に支障はないが損傷が進行しているため、補修を検討・実施する予防維持管理
- ③健全度Ⅳは、著しい損傷が発生しているため早急に架替え・更新等の大規模補修対策を実施する事後維持管理

表 1-6 橋梁の健全度評価区分とグループごとの管理水準

省令に基づく健全性の診断区分		健全度	管理水準・目標（維持管理手法）				
			グループ 1	グループ 2	グループ 3	グループ 4	グループ 5
Ⅰ	道路橋の機能に支障が生じていない状態	5	定期点検	定期点検	定期点検	定期点検	定期点検
		4	要監視				
Ⅱ	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	3	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	定期点検
Ⅲ	道路橋の機能に支障が生じる恐れがあり、早期に措置を講ずべき状態。	2	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施
Ⅳ	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる恐れが著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。	1	事後維持管理 架替・更新などの大規模補修対策の実施				

要監視…必要に応じて追跡調査等を実施し、補修検討・補修等を実施する。

2. 新技術等の活用方針

2.1 方針

維持管理に係るコスト縮減等に取り組むため、次回の定期点検からすべての橋梁で「広島県長寿命化技術活用制度」の登録技術や国土交通省の「点検支援技術性能カタログ(案)」(令和4年9月)に記載されている新技術、新技術情報提供システム(NETIS)の登録技術等の活用を検討するとともに直営点検を実施し、コストの縮減を図ります。

2.2 目標

定期点検で橋梁点検車及び特殊高所技術(ロープアクセス)を使用した橋梁2橋について、令和8年度までに新技術の活用を検討し、橋長が短く構造が単純な橋梁については直営点検を実施することで、令和8年度までに点検費用を約2割縮減することを目標とします。

3. 費用の縮減に関する具体的な方針

3.1 方針

3.1.1 予防保全型の維持管理への移行

事後保全型の維持管理から予防保全型の維持管理に移行することにより、中長期的な修繕費用の縮減を図ります。

3.1.2 集約化・撤去，機能縮小

迂回路が存在し、集約が可能な橋梁について、令和6年度までに2橋程度の集約化撤去を検討し、令和8年度までに維持管理費用を約1割縮減することを目標とします。

その他、社会経済情勢や施設の利用状況等の変化に応じた適正な配置のための集約化・撤去，機能縮小を適宜検討します。

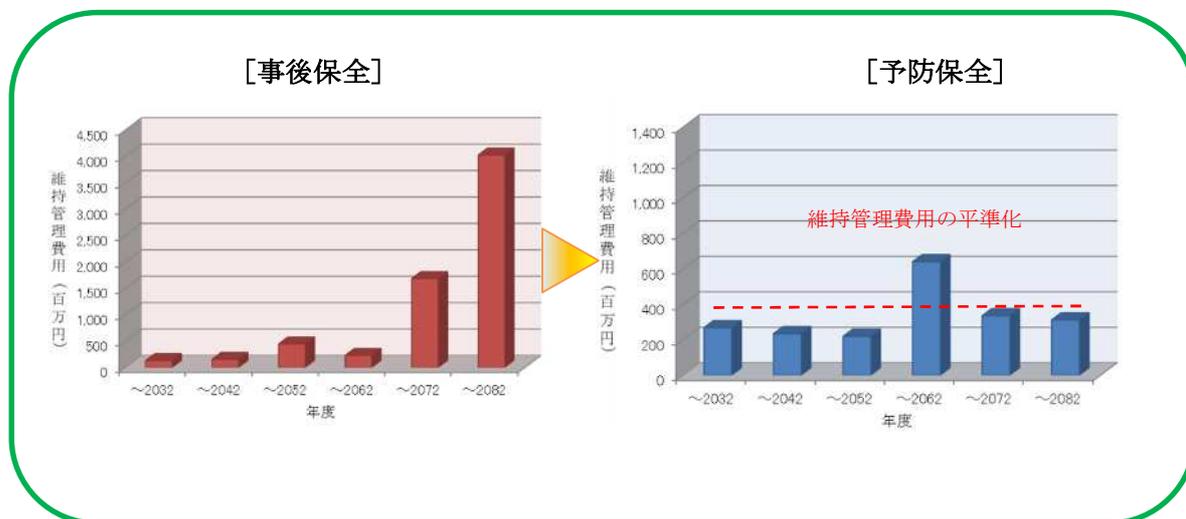
3.2 目標

3.2.1 予防保全型の維持管理への移行

今後60年間の橋梁維持管理を、事後保全型から予防保全型に移行し、橋梁の長寿命化を図ることにより、約7割（約47億円）のコスト縮減が見込まれ、ライフサイクルコスト(LCC)が縮減できます。

また、年度毎の維持管理費用を平準化させることで、財政に集中的な負担をかけません。

(図3-1)



維持管理費用のイメージ

図3-1 コスト縮減効果グラフ

4. フォローアップ

定期点検により毎年新たに発見される変状に対しては、適宜見直し(フォローアップ)を行います。

また、定期点検結果及び補修工事履歴をデータベースである「アセットマネジメントシステム」に反映させ、適切な施設の維持管理を行います。

5. 個別の構造物ごとの事項

定期点検後の健全度評価、劣化予測、ライフサイクルコストの算定、対策優先順位等を踏まえた大崎上島町の橋梁長寿命化修繕計画一覧を別表に示します。

橋梁長寿命化修繕計画一覧

橋梁名	路線名	架設年度	橋長(m)	幅員(m)	橋種	所在地	点検年度	診断区分	点検・補修等計画					補修内容 (主な措置内容) 【予定】	備考欄
									●定期点検 ○補修等工事 △調査設計						
									R5	R6	R7	R8	R9		
矢弓橋	2級町道 矢弓下組線	1998	14.7	8.2	P C 橋	東野	2021	I				●			
長島大橋	1級町道 長島大橋線	1987	402	8.2	鋼橋	中野	2021	II				●	△	塗替塗装等	
石摺橋	1級町道 東原下向山線	1994	9.2	13.8	P C 橋	中野	2021	I				●			
新原下橋	1級町道 原原下線	1991	17.8	10	P C 橋	中野	2021	I				●			
総九郎橋	その他町道 池田1号線	1973	15.6	5.2	P C 橋	明石	2021	I							補修済(2019年度)
長島大橋(側径間)	1級町道 長島大橋線	1987	158	8.2	P C 橋	中野	2021	I				●			
生野島循環線1号橋	2級町道 生野島循環線	1974	2.6	6.5	R C 橋	東野	2021	I				●			
生野島循環線2号橋	2級町道 生野島循環線	1976	2	3.7	R C 橋	東野	2021	III				●			補修済(2022年度)
上豊広橋	その他町道 上豊広線	1972	3.2	5.4	R C 橋	東野	2021	III				●			補修済(2022年度)
古社谷橋	その他町道 古社谷線	1971	2	7.6	R C 橋	東野	2021	II				●			
磯田橋	その他町道 磯田線	1962	3.2	2.4	R C 橋	東野	2019	I		●					
古江2号橋	その他町道 古江1号線	1989	13.3	5.2	P C 橋	東野	2019	I		●					
古江1号橋	2級町道 古江線	1965	3.1	6.8	R C 橋	東野	2019	II	○	●				ひび割れ注入 断面修復等	補修済(2023年度)
多賀浜橋	その他町道 多賀浜線	1967	3.5	9.3	R C 橋	東野	2020	II			●		△		
盛谷1号橋	2級町道 盛谷平黒線	1976	5	3.5	R C 橋	東野	2020	II	○		●			ひび割れ注入 断面修復等	補修済(2023年度)
盛谷2号橋	2級町道 盛谷平黒線	1978	7.2	4.9	R C 橋	東野	2020	II	○		●			ひび割れ注入 断面修復等	補修済(2023年度)
夏更1号橋	その他町道 夏更線	1976	3.5	3.1	R C 橋	東野	2021	I				●			
赤通1号橋	その他町道 赤通線	1983	7.6	6.2	R C 橋	東野	2021	I				●			
矢弓線1号橋	その他町道 矢弓線	1960	3.1	4.1	R C 橋	東野	2021	I				●			
白水森ヶ追1号橋	1級町道 白水森ヶ追線	1984	4.5	16	BOX	東野	2021	I				●			
岩白橋	その他町道 岩白線	1965	3.3	3	R C 橋	東野	2021	I				●			
城山1号橋	その他町道 城山線	1986	4.9	5.1	R C 橋	東野	2021	I				●			
高田側1号橋	その他町道 高田側2号線	1986	4.2	8	R C 橋	東野	2021	I				●			
曙橋	その他町道 先大田線	1968	7.6	7.4	P C 橋	東野	2021	I				●	△	ひび割れ注入 断面修復等	
宇浜正島1号橋	その他町道 宇浜正島線	1969	3.7	4.6	R C 橋	木江	2021	I				●			
宇浜正島2号橋	その他町道 宇浜正島線	1969	2.7	3.4	R C 橋	木江	2021	I				●			
尾派汰1号橋	その他町道 尾派汰1号線	1971	4.5	6.4	R C 橋	木江	2021	I				●			
尾派汰2号橋	その他町道 尾派汰1号線	1976	3.7	4.4	R C 橋	木江	2021	I				●			
尾派汰3号橋	その他町道 尾派汰1号線	1976	3.5	4	R C 橋	木江	2021	I				●			
伊佐岐野賀1号橋	その他町道 伊佐岐野賀線	1961	3.5	4.8	R C 橋	木江	2021	I				●			
木江沖浦1号橋	その他町道 木江沖浦線	1962	7	3.9	R C 橋	木江	2021	I				●			
三里浜川橋	その他町道 沖浦線	1985	12.6	5.7	P C 橋	沖浦	2021	I				●			
沖浦1号橋	その他町道 沖浦線	1985	3.8	6.1	R C 橋	沖浦	2021	I				●			
沖浦2号橋	その他町道 沖浦線	1974	3.8	6.4	R C 橋	沖浦	2021	I				●			
柏谷1号橋	その他町道 柏谷2号線	1974	2.5	2.5	R C 橋	沖浦	2021	I				●			
円妙寺三里浜1号橋	その他町道 円妙寺三里浜線	1979	3.1	4.9	R C 橋	沖浦	2021	I				●			
木越三里浜1号橋	その他町道 木越三里浜線	1965	5.1	1.2	鋼橋	沖浦	2021	III				●	△	塗替塗装等	補修済(2022年度)
三里浜東西1号橋	その他町道 三里浜東西線	1963	2.3	10.4	R C 橋	沖浦	2021	III				●			補修済(2021年度)
沖浦明石1号橋	その他町道 沖浦明石線	1947	4.3	2	石橋	沖浦	2021	I				●			
向浜東郷1号橋	その他町道 向浜東郷線	1975	3	4.3	R C 橋	明石	2021	I				●			
本浜岡部1号橋	2級町道 本浜岡部線	1976	4	8.5	R C 橋	明石	2021	I				●			
大正橋	その他町道 向浜本浜線	1969	7	5	P C 橋	明石	2021	II	△		○	●		ひび割れ注入 断面修復等	
岡部南1号橋	その他町道 岡部南線	1978	3.2	2.6	R C 橋	明石	2021	I				●			
御旅橋	その他町道 支所本浜線	1978	6.3	8.6	R C 橋	明石	2021	II	△		○	●		ひび割れ注入 断面修復等	
草木線1号橋	その他町道 草木線	1976	3.1	5.2	R C 橋	明石	2021	I				●			
浄泉寺橋	その他町道 尾派汰1号線	1965	2.5	5.9	R C 橋	木江	2021	II				●			
西郷川橋	1級町道 明石原田線	2022	9.8	8	R C 橋	明石	-	-				●			
光金谷橋	その他町道 本山横浜線	1986	8.7	4.8	P C 橋	中野	2021	I				●			
広杉橋	その他町道 広田松ヶ鼻線	1986	2.3	6.9	BOX	中野	2021	I				●			
長江加洲1号橋	その他町道 長江加洲1号線	1983	3	5.6	BOX	中野	2021	I				●			
船隠橋	2級町道 石摺ヶ浜線	1996	12	10.5	P C 橋	中野	2021	I				●			補修済(2021年度)
西唐橋	2級町道 石摺ヶ浜線	1981	8.3	7.7	P C 橋	中野	2021	I				●	△	ひび割れ注入 断面修復等	
緑橋	その他町道 船隠2号線	1971	9.4	4.4	鋼橋	中野	2021	III				●			補修済(2021年度)
舞鶴新開橋	その他町道 東原下石摺2号線	1945	2.3	9	R C 橋	中野	2021	II				●			
平岩橋	その他町道 平岩線	1968	3.1	9.8	R C 橋	中野	2021	I				●			

橋梁名	路線名	架設年度	橋長(m)	幅員(m)	橋種	所在地	点検年度	診断区分	点検・補修等計画					補修内容 (主な措置内容) 【予定】	備考欄
									●定期点検 ○補修等工事 △調査設計						
									R5	R6	R7	R8	R9		
局橋	その他町道 浜尻大田浜3号線	1960	8	6.2	R C橋	中野	2021	II	△	○		●		ひび割れ注入 断面修復等	
丸山船隠1号橋	その他町道 丸山船隠線	1976	2.1	6	R C橋	中野	2021	II				●			
殿塚橋	その他町道 殿塚1号線	1986	8.5	1.4	鋼橋	中野	2021	II				●	△	塗替塗装等	
宝崎1号橋	その他町道 宝崎線	1988	7.1	2.7	R C橋	中野	2021	II				●			
瀬井1号橋	その他町道 大串大西5号線	1974	3.3	20	R C橋	大串	2021	I				●			
瀬井2号橋	その他町道 大串大西4号線	1956	2	3.7	R C橋	大串	2021	I				●			
瀬井3号橋	その他町道 大串大西3号線	1993	4.4	27	BOX	大串	2021	I				●			
大河原橋	1級町道 大串大西線	1957	3.5	10.1	BOX	大串	2021	I				●			
瀬井4号橋	1級町道 大串大西線	1992	5.5	27	BOX	大串	2021	I				●			
瀬井5号橋	1級町道 大串大西線	1981	2.9	14	BOX	大串	2021	I				●			
大西橋	その他町道 中之江1号線	1982	8.2	4	P C橋	中野	2021	I				●			
奥谷橋	その他町道 奥谷線	2000	6.2	6.4	P C橋	中野	2021	I				●			
大田浜団地1号橋	その他町道 大田浜団地1号線	1974	2.6	4.4	R C橋	中野	2021	I				●			
大田浜団地2号橋	その他町道 大田浜団地2号線	1979	2.6	4.4	R C橋	中野	2021	I				●			
大田浜団地3号橋	その他町道 大田浜団地3号線	1978	2.6	4.4	R C橋	中野	2021	I				●			
幸橋	その他町道 大田浜福積1号線	1966	6.7	5.8	P C橋	中野	2021	I				●			補修済(2021年度)
笹ヶ浜橋	その他町道 本郷片浜線	1958	6.3	4.4	R C橋	中野	2021	I				●			
下手橋	その他町道 本郷片浜線	1959	5	4.6	石橋	中野	2021	I				●			
原下1号橋	その他町道 原下線	1980	8.2	5.6	P C橋	中野	2021	I				●			
五反田橋	その他町道 半田五反田線	1976	5.2	4	R C橋	中野	2021	II				●			
神田五反田1号橋	その他町道 神田五反田線	1968	5.2	3.3	R C橋	中野	2021	I				●			
三宝地橋	その他町道 菅原耳道線	1970	4.7	5.6	R C橋	中野	2021	I				●			
沖浦本郷1号橋	1級町道 沖浦本郷線	1981	7	11	BOX	中野	2021	I				●			
来留間寺笹山2号橋	その他町道 来留間寺笹山2号線	1969	6.1	3.8	鋼橋	原田	2021	III	△	○		●		床版架替	一部補修済 (2021年度)
浜谷橋	その他町道 外浜浜谷1号線	1968	4.8	4.9	R C橋	大串	2021	II				●			
向田橋	その他町道 井浜清水2号線	1968	4.4	4.8	R C橋	大串	2021	II				●			
井浜片首1号橋	その他町道 井浜片首1号線	1970	2.3	5.1	R C橋	大串	2021	I				●			
井浜片首2号橋	その他町道 井浜片首1号線	1956	4.1	3.9	R C橋	大串	2021	I				●			
大串郷谷1号橋	その他町道 大串郷谷1号線	1973	3.3	3	R C橋	大串	2021	II				●			
来留間寺橋	2級町道 瀬井新治1号線	1972	5.6	7	R C橋	原田	2021	I				●			
尾末新治1号橋	その他町道 尾末新治1号線	1970	5.3	4.6	R C橋	原田	2021	I				●			
尾末新治2号橋	その他町道 尾末新治1号線	1972	3	3.2	R C橋	原田	2021	I				●			
本郷2号橋	その他町道 大谷本郷1号線	1961	3.6	3.5	石橋	中野	2021	II				●			
大谷本郷1号橋	その他町道 大谷本郷1号線	1986	4.6	4.6	R C橋	中野	2021	I				●			
本郷1号橋	その他町道 本郷線	1959	4.8	3.5	石橋	中野	2021	I				●			
原田原下1号橋	1級町道 原田原下線	1981	4	16.5	BOX	中野	2021	I				●			
神田橋	1級町道 原田原下線	1975	3.8	34.8	R C橋	中野	2021	II				●	△	ひび割れ注入 断面修復等	
原田原下2号橋	1級町道 原田原下線	2000	8	11.4	BOX	中野	2021	I				●			
原田原下3号橋	1級町道 原田原下線	2000	7.3	11.2	BOX	原田	2021	II				●	△	ひび割れ注入 断面修復等	
原田橋	1級町道 原田原下線	2000	10.5	12	P C橋	原田	2021	II				●			
郷橋	その他町道 原田原下支線3号線	1962	3.2	3.4	石橋	原田	2021	III				●			補修済(2021年度)
山尻原下1号橋	その他町道 山尻原下2号線	1972	4	3.3	R C橋	中野	2021	I				●			
郷森の下1号橋	その他町道 郷森の下2号線	1978	2.4	4.1	BOX	原田	2021	II				●			
川谷橋	その他町道 川谷友松線2号線	1970	5.9	4.6	R C橋	中野	2021	II				●			
川谷友松1号橋	その他町道 川谷友松線2号線	1971	4	4.1	R C橋	中野	2021	II				●			
上條橋	その他町道 大畑森の下2号線	1999	5.2	4	R C橋	原田	2021	II				●			
加賀津橋	その他町道 平野山5号線	2011	3.4	4	R C橋	中野	2021	II				●	△	ひび割れ注入 断面修復等	
西唐樋1号橋	その他町道 西唐樋1号線	1970	5.5	4.5	R C橋	中野	2021	II				●			
来留間寺笹山1号橋	その他町道 来留間寺笹山1号線	2017	7.9	4	R C橋	原田	2021	I				●			
対策費用(百万円)									11	18	29	4	18		

※概算補修費用には、定期点検の費用は含まれていません。

※補修等工事前には、調査設計を行い詳細な補修方法を決定するため、一覧表の補修内容及び概算補修費用は変更になる場合があります。

※補修等工事の予定橋梁については、今後の定期点検や補修の実施状況、補修技術の進展、財政事情や社会情勢の変化等を反映し、適宜見直します。